

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月27日

奈良県知事 殿

提出者 住 所 大阪市浪速区湊町1丁目2番3号 マルイト難波ビル
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 株式会社 浅沼組 大阪本店
 常務執行役員本店長 長谷川 清
電話番号 06-6585-5500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成
指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成
したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 浅沼組 大阪本店
事業場の所在地	大阪市浪速区湊町1丁目2番3号 マルイト難波ビル
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	2023年度完成工事高：486億円
③従業員数	380人 (2024年3月31日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・コンガラ、アスガラ：解体工法やコンクリート打設計画の工夫及び仮設計画・仮舗装の範囲等の検討による発生量の削減。 ・木くず：鋼製型枠の使用、実寸法での搬入等。 ・廃石膏ボード：プレカットによる搬入。 ・建設汚泥：工法を選択		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・上記事項を継続実施する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・作業所毎に混合廃棄物排出量の原単位目標を設定し、混合廃棄物としての排出量を減らすことにより分別を促進する。 ・主な分別材：コンガラ、アスガラ、木くず、廃石膏ボード、金属くず、ダンボール等
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記事項の実施状況を作業所巡視、環境パトロール等で指導し、更なる分別の促進に取り組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 移動式破砕機によるコンガラの自ら利用。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
(これまでに実施した取組) 特に無し。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) 特に無し。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・産廃処理施設の現地確認。 ・産廃処理委託契約書の社内審査及び指導。 ・出来るだけ電子マニフェスト使用業者に委託する。 ・出来るだけリサイクル率の高い処理業者を選定する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 上記事項を継続実施する。		

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(令和5年度)実績量
 計画:今年度(令和6年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	42.24	38.02	-	-	-	-	-	-	-	-	42.24	38.02	16.39	14.75	42.24	38.02	0.00	0.00	0.00	0.00
廃油	14.40	12.96	-	-	-	-	-	-	-	-	14.40	12.96	14.40	12.96	14.40	12.96	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	44.98	40.48	-	-	-	-	-	-	-	-	44.98	40.48	44.98	40.48	44.98	40.48	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	159.51	143.56	-	-	-	-	-	-	-	-	159.51	143.56	121.01	108.91	159.51	143.56	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス陶磁器等くず	588.80	529.92	-	-	-	-	-	-	-	-	588.80	529.92	588.80	529.92	588.80	529.92	0.00	0.00	0.00	0.00
廃石膏ボード	138.51	124.66	-	-	-	-	-	-	-	-	138.51	124.66	138.51	124.66	138.51	124.66	0.00	0.00	0.00	0.00
コンクリート片	2,894.03	2,604.63	-	-	-	-	-	-	-	-	2,894.03	2,604.63	301.95	271.76	2,894.03	2,604.63	0.00	0.00	0.00	0.00
アス・コン片	359.29	323.36	-	-	-	-	-	-	-	-	359.29	323.36	67.76	60.98	359.29	323.36	0.00	0.00	0.00	0.00
その他がれき類	164.88	148.39	-	-	-	-	-	-	-	-	164.88	148.39	164.88	148.39	164.88	148.39	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物(管理型)	473.07	425.76	-	-	-	-	-	-	-	-	473.07	425.76	457.47	411.72	473.07	425.76	0.00	0.00	0.00	0.00
石綿含有産業廃棄物	114.26	102.83	-	-	-	-	-	-	-	-	114.26	102.83	114.26	102.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
水銀使用製品	0.43	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	0.43	0.39	0.12	0.11	0.31	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	4,994.40	4,494.96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,994.40	4,494.96	2,030.53	1,827.47	4,880.02	4,392.02	0.00	0.00	0.00	0.00